

Hitec 2.4 GHz システム ファームウェア アップデートマニュアル

当マニュアルは、Hitec製 AURORA 9送受信機、2.4GHzモジュールを最新のファームウェアへアップデートする方法を、順を追ってご紹介いたします。

●ご注意

以下の手順をご覧になり作業を行なって頂きますが、ファームウェアのアップデートには専用インターフェース「#44470 HPP-22 定価¥3,800（税込）」が必要となりますので、予めお買い求め下さいます様お願い申し上げます。

1. HPP-22 専用ソフトをパソコンへダウンロード
2. AURORA 9 送信機を最新のファームウェア (v1.07) へアップデートしよう
3. SPECTRA 2.4 モジュールを最新のファームウェア (v2.00) へアップデートしよう
4. SPECTRA 2.4 モジュールの新機能「ローバッテリー警告機能 (LBW)」とは？
5. OPTIMA 7 & 9 受信機を最新のファームウェア (v2.00) へアップデートしよう

1. HPP-22 専用ソフトをパソコンへダウンロード

1. 専用ソフトウェアをHitecホームページからダウンロード

ソフトウェアはHitecホームページからダウンロードします。

URL: <http://www.hitecrd.co.jp>

2. ソフトをインストールする準備

※必ずインストール前にご確認ください。

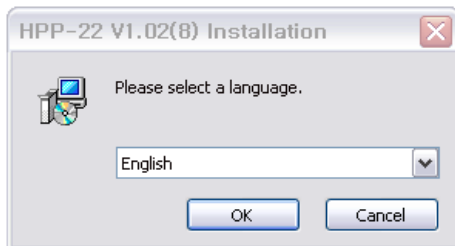
- A. お持ちのパソコンにHPP-22ソフトが既にインストールされている場合、アンインストールしてください。
- B. インストール時はアンチウイルス設定を解除(OFF)にしてください。
- C. Windows 7、Windows Vistaの場合、インストールが完了できない事がありますが、その場合、管理者権限で実行し再度お試しください。

3. HPP-22 プログラムのインストール

ホームページにある「ダウンロード」ボタンをクリックし、「実行」ボタンで実行してください。

※セキュリティの警告が出た場合、気にせず「実行」で進んでください。

言語選択画面が登場しますが、日本語はありません。ここではEnglish（英語）を選択し「OK」で進みます。

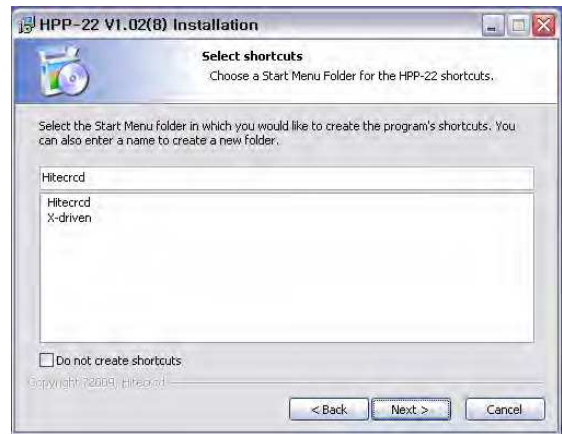


4. その後の手順

「Next」をクリックし、以下のように進んでいきます。



※保存先は自動的に選択されます。



※「Install」をクリックします。



※「Finish」をクリックし、完了です。



正常にインストールが完了した場合「Finish」をクリック後、ソフト画面が立ち上がります。また、デスクトップにはショートカットアイコンが設置されます。

2. AURORA 9 送信機を最新のファームウェア (v1.07) へアップデートしよう

●ご注意

“センサー各種をご使用いただくためにはアップグレードが必要となります。”

テレメトリーセンサー各種をお使い頂く為には、下記手順にてオーロラ9送信機本体、並びにスペクトラモジュール、オプティマ7・9受信機のファームウェアを最新版へアップデートする必要が御座います。

AURORA9 アップグレード

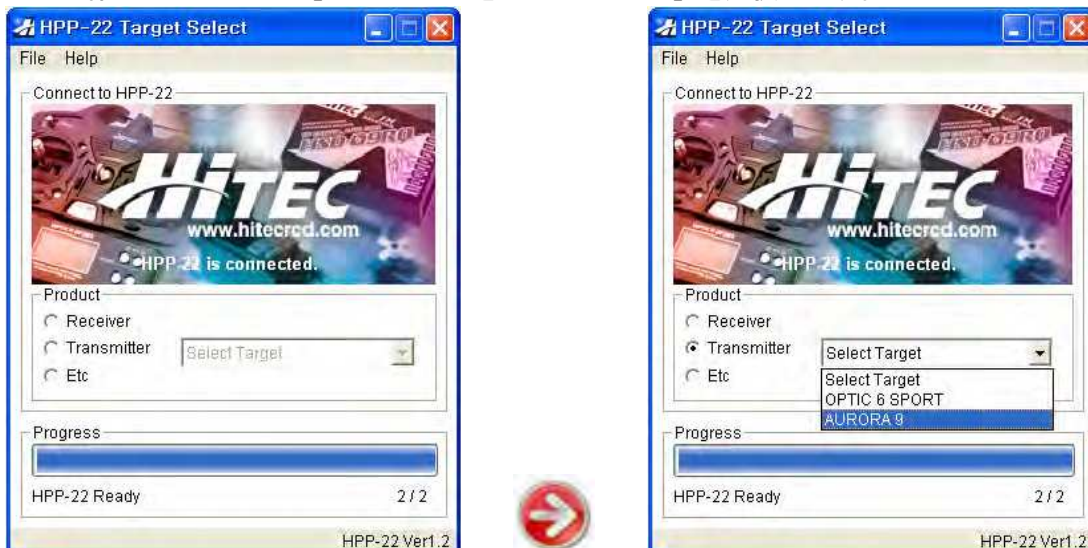
AURORA9送信機とHPP-22、をパソコンへ接続します。

HPP-22に付属の3ピンコネクタケーブルをHPP-22のP1ポートへ差し込みます。もう一方のピンジャックを送信機の「TRAINER」ポートへ差し込みます。



デスクトップにあるHPP-22ショートカットアイコン HPP-22 をダブルクリックします。

下図の様に「Transmitter」にチェックを入れ「AURORA9」を選択します。



接続とファームウェアバージョンチェンジ

「Upgrade Mode」をクリックし送信機の電源をONします。



正しく接続されている場合、下図のようにポップアップ画面が立ち上がります。



インストールしたいファームウェアバージョンを選択し、「Yes」をクリックします。



アップデートが開始され、プログレスバーが表示されます。
※送信機、HPP-22、パソコンは必ず接続したままにしてください。



正常に終了した場合、下図の様にポップアップ画面が表示されます。「OK」をクリックすると元の画面に戻ります。




正常にアップデートが完了している場合、送信機の液晶モニターに下図のようにバージョン情報が表示されます。「OK」をタッチしてください。



これで送信機のファームウェアアップデートは完了です。
続いて、モジュールや受信機も合わせてアップデートしましょう。

3. SPECTRA 2.4 モジュールを最新のファームウェア (v2.00) へアップデートしよう

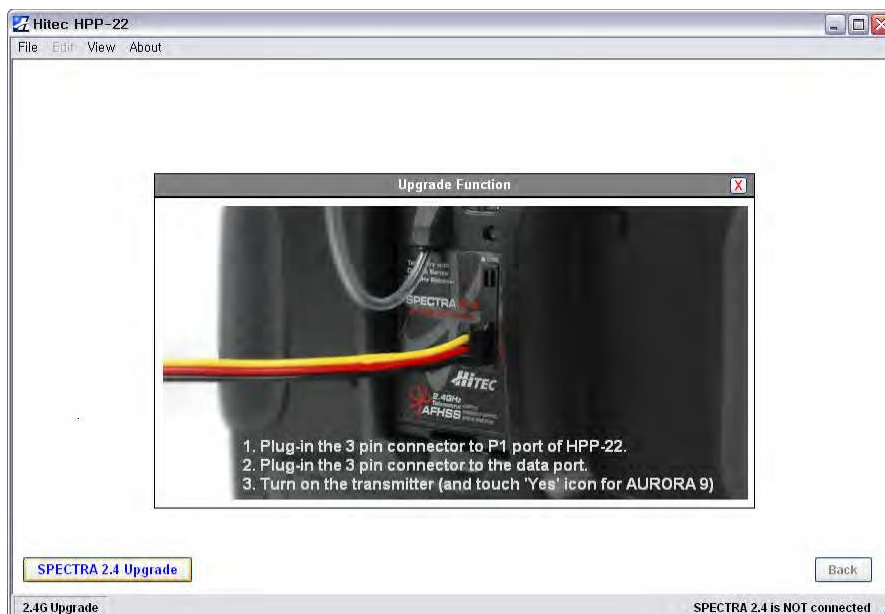
デスクトップにあるHPP-22ショートカットアイコン  をダブルクリックします。
下図のように「Etc」にチェックを入れ「SPECTRA 2.4 Module」を選択します。



接続とファームウェアバージョンチェンジ

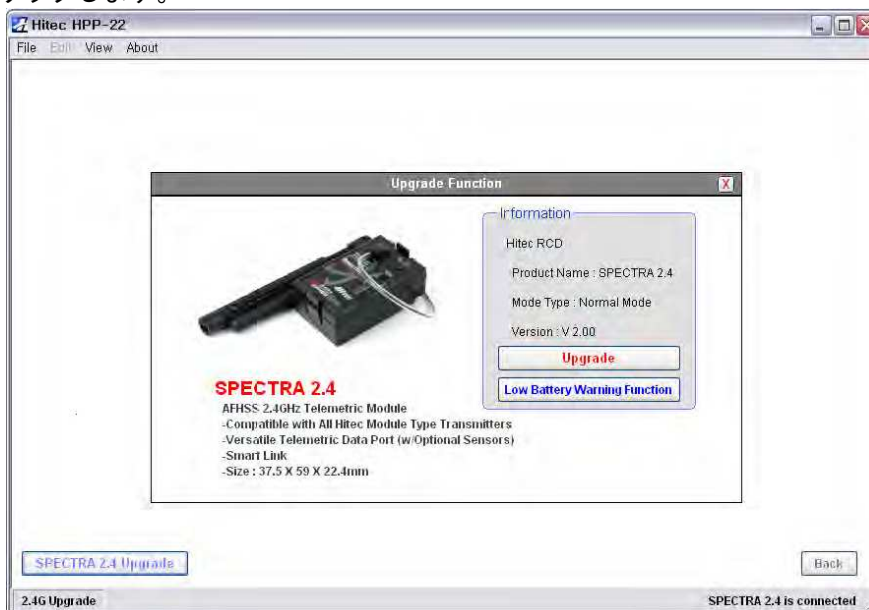
「SPECTRA 2.4 Upgrade」をクリックします。SPECTRA 2.4モジュールとHPP-22、パソコンを接続します。

1. HPP-22に付属の3ピンコネクタケーブルをHPP-22のP1ポートへ差し込みます。
2. もう一方の3ピンコネクタをモジュールの「DATA」ポートへ差し込みます。
3. AURORA 9の電源をONにします。送信機の液晶画面に表示された「Yes」をタッチします。



正常に接続されている場合、下図のようにポップアップ画面が表示されます。

「Upgrade」をクリックします。



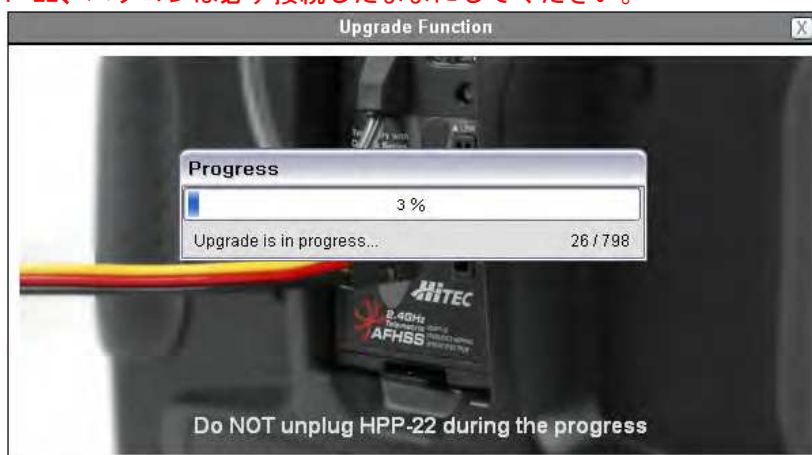


インストールしたいファームウェアバージョンを選択し、「Yes」をクリックします。



アップデートが開始され、プログレスバーが表示されます。

※モジュール、HPP-22、パソコンは必ず接続したままにしてください。



正常に終了した場合、下図の様にポップアップ画面が表示されます。「OK」をクリックすると自動的にSPECTRA 2.4 スクリーン（下図）が表示されます。

※画面上でV2.00の表示を確認できます。



アップグレード完了後はケーブル類を抜き、電源をOFFします。

●**ご注意**

アップグレードを行なった際には、必ずフライト前に動作確認を行なってください。

4. SPECTRA 2.4 モジュールの新機能「ローバッテリー警告機能 (LBW)」とは？

HPP-22を使用し、モジュールをパソコンに接続した場合、2つのモードを選択可能となっています。1つはアップグレードモードですが、これは上記項目でご案内した通り、ファームウェアのアップデートが可能です。または、お好みで旧バージョンに戻す事も可能です。

そしてもう1つは「**ローバッテリー警告機能 (LBW)**」という新機能です。これはSPECTRA 2.4モジュールのLBW起動レベルを設定する事が可能です。受信機の電圧レベルがセットした数値を下回った場合にモジュールがこれを検出し、アラームで警告します。

※当機能はSPECTRA 2.4モジュールをAURORA 9以外の送信機でお使いの場合に使用します。AURORA 9をお使いの場合、最新ファームウェア (v1.07以降) ではAURORA 9送信機本体のモニタ画面上で「**ローバッテリー警告機能 (LBW)**」の設定変更が可能となっておりますのでご利用くださいませ。

●**ご注意**

「**ローバッテリー警告機能 (LBW)**」を使用する為には、モジュールと受信機はv2.00かそれ以上、送信機はv1.07かそれ以上にファームウェアをアップデートする必要があります。

ローバッテリー警告機能 (LBW) を使ってみよう

LBWは2つのモードがあります。

1. 4~5セルモード

これが出荷時のデフォルト設定です。Nicc/NiMHに対応しており、自動的にLBWレベルが選択されます。

・LBWレベル

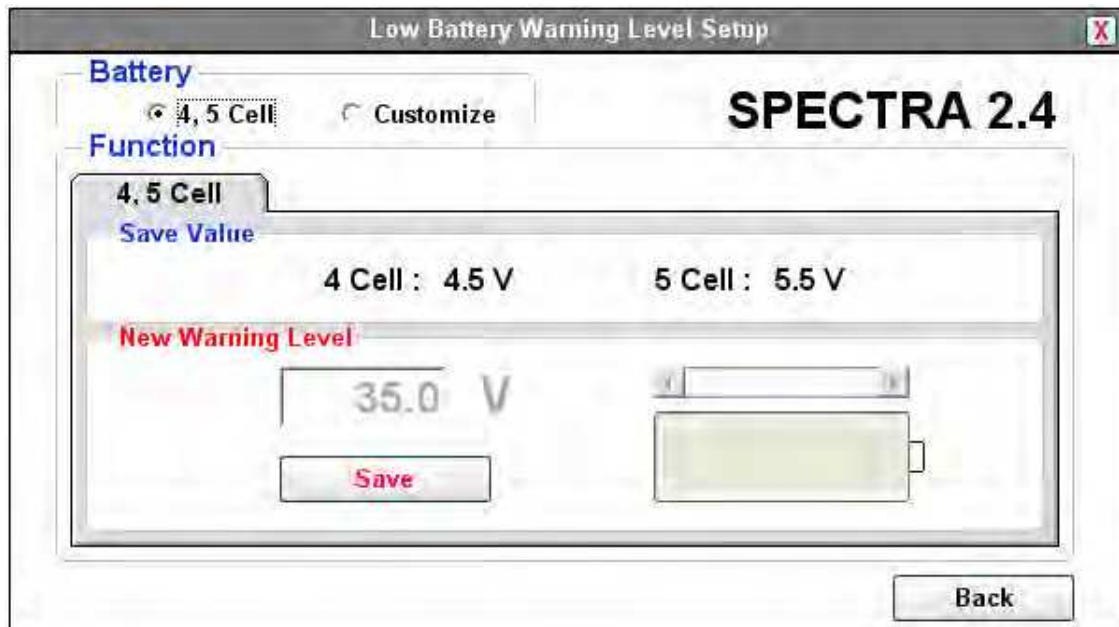
4セル : 4.5Vかそれ以下

5セル : 5.5Vかそれ以下

セットアップ方法

1. 「4,5Cell」を選択し「Save」をクリックします。

2. 続いて「Yes」をクリックします。



2. カスタムモード

受信機のバッテリー入力レベルを任意で設定可能です。

3. 5~35.0Vの範囲でLBWレベルを設定できます。

Lipoバッテリーに最適!

受信機用電源としてLipoバッテリーをご使用の場合には、カスタムモードでLBWレベルをセットする事により、電圧低下によるバッテリー破損を未然に防ぐ事が可能です。

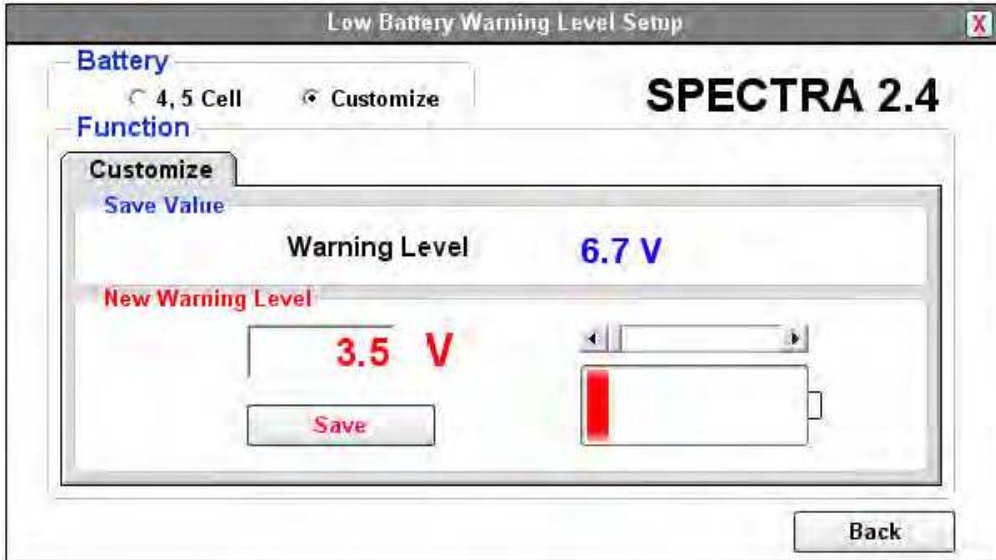
※最適なカット値はお使いのバッテリーメーカーへお問い合わせください。

SPCをご使用の場合

SPCポートと受信機バッテリーポートが異なったバッテリーで同時に使用される場合、SPC入力電圧が感知されます。送信機のディスプレイにはSPC入力電圧のみ表示されます。

セットアップ方法

1. 「Customize」をチェックします。
2. 画面中央のスクロールバーを使用しレベル調整を行なってください。
3. 「Save」、「Yes」をクリックし完了です。



5. OPTIMA 7 & 9 受信機を最新のファームウェア (v2.00) へアップデートしよう

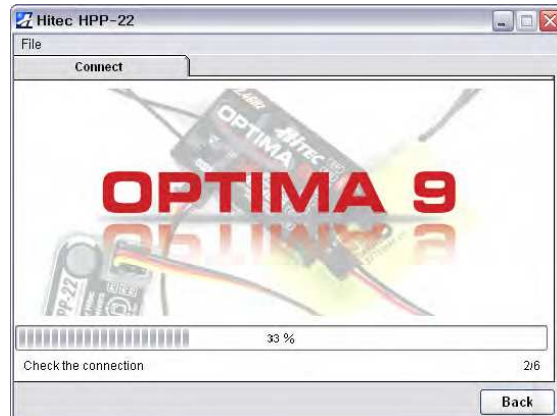
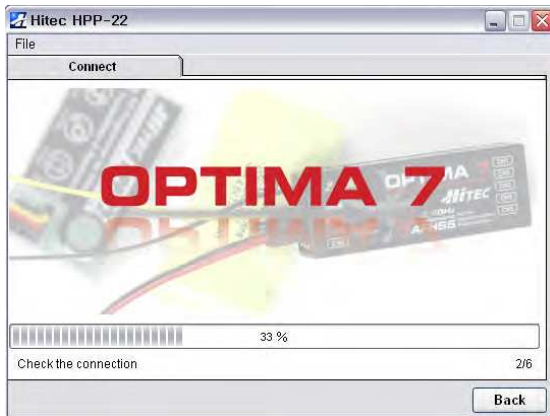
接続とファームウェアバージョンチェンジ

デスクトップにあるHPP-22ショートカットアイコン  をダブルクリックします。

1. HPP-22に付属の3ピンコネクタケーブルをHPP-22のP1ポートへ差し込みます。
2. もう一方の3ピンコネクタをOPTIMA 7/9の「DATA」ポートへ差し込みます。
3. 4~5セルのNiMH/NiCdバッテリーをOPTIMA 7/9のBATポートへ接続します。

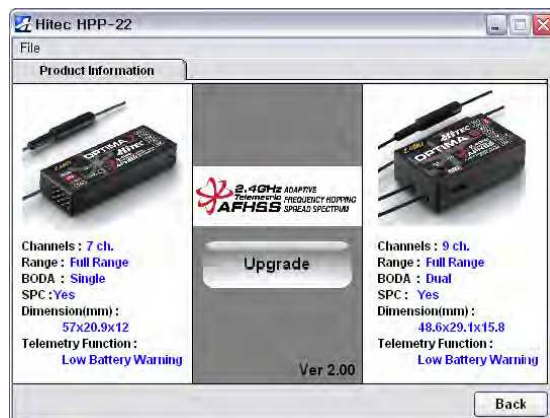
下図のように「Receiver」にチェックを入れ「OPTIMA 7/9」を選択します。





正しく接続されている場合、受信機の赤・青色LEDが点滅します。
もしLEDが光らない場合は、一度受信機用バッテリーを抜き、もう一度差し込んでください。

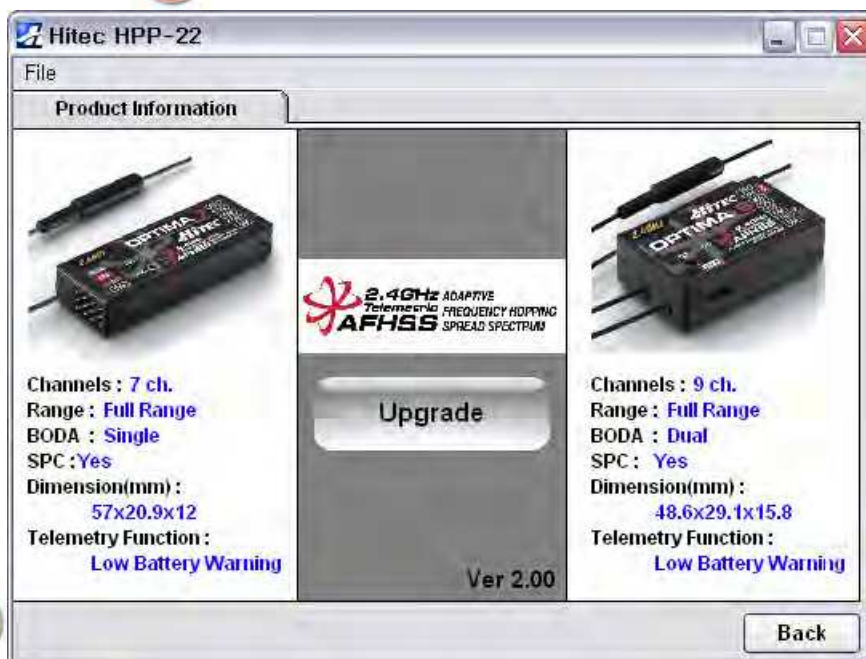
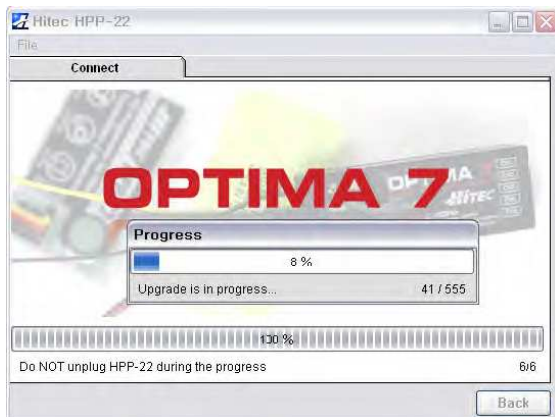
問題なく進むと下図の様に画面が表示されます。



「Upgrade」をクリックします。



インストールしたいファームウェアバージョンを選択し、「Yes」をクリックします。



※画面上でバージョン情報を確認できます。

アップグレードが正常に終了した事を知らせるポップアップ画面が表示されますので「OK」をクリックします。
ケーブル類を抜き、受信機用バッテリーを抜きます。

●**ご注意**

アップグレードを行なった際には、必ずフライト前に動作確認を行なってください。